

「国民保護計画データベース」の運用開始

国民保護室

消防庁では、平成19年3月27日より47都道府県の国民保護計画をデータベース化した「国民保護計画データベース」の運用を開始しました。

地方公共団体の担当者はもちろんのこと、地域住民の皆様も消防庁のホームページ(<http://www.fdma.go.jp>)からアクセスして利用することができます。

1 運用開始による効果

消防庁では、「国民保護計画データベース」の活用を通じて、地域住民の皆様の国民保護への理解が深まること、各地方公共団体の国民保護体制がより一層充実することを期待しています。

2 データベースの概要

(1) 搭載データ

47都道府県の国民保護計画のうち「国民保護計画本編」等及び国民保護関連の通知文書等

(2) 各種機能

① 更新等のお知らせ

トップ画面には本データベース使用上の注意やデータ更新等のお知らせが掲示されます。

② 表示機能

登録データを閲覧画面から参照することができます。



消防関連データベース内にある「国民保護計画データベース」ボタンをクリックしてください。



* 消防庁ホームページ

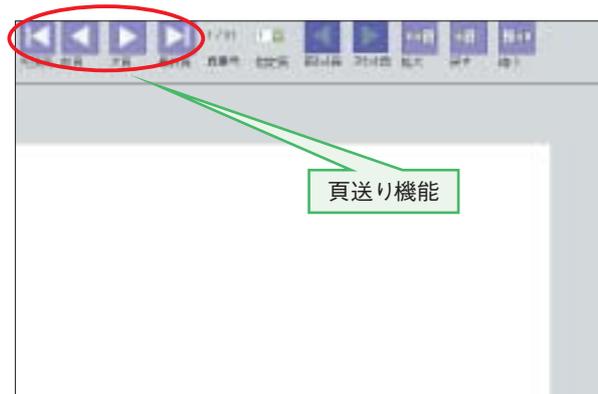


こちらに更新内容が掲示されます。

* トップ画面

③ 頁送り機能

選択した文書を頁送りして閲覧することができます。



④ 検索文字列強調機能

用語を検索して文書を閲覧する場合には、検索文字列を赤枠で強調表示することができます。

検索結果頁送り機能によって(前ヒット頁、次ヒット頁)検索結果のみを見ることができます。

* 閲覧画面 (例)



⑤ 複数文書検索機能

複数の文書を選び、用語を検索すると、検索の結果として文書名、頁数、ヒット頁数等を一覧表示できます。

⑥ ダウンロード機能

フォルダ内文書リスト表示機能を用いて表示させたファイルを指定してダウンロードすることができます。

* 検索画面 (例)



* 複数文書検索画面 (例)

3 これからの予定

各都道府県の国民保護計画に変更があった場合は、逐次更新していきます。
また、今後発出される国民保護関係通知文書等も追加していきます。